

令和3年度 藤が丘小学校重点研究 全体計画

1 研究主題

研究主題

見通しをもち、問題の解決方法を考えられる子どもの育成 ～プログラミング的思考を育むための授業の創造～

2 研究主題設定の理由

新学習指導要領の改訂に伴いプログラミング教育が必修となった。これからの時代を生きる子どもたちにとって、今後のニーズに答えられるような資質や能力を習得しておくことは重要である。プログラミング教育が目標とすることを理解し、未来を生きる子どもたちにとって、必要な力を育むことのできる授業を考え、実践していきたい。

プログラミング教育における目標の具体像

・「知識・技能」

身近な生活でコンピューターが活用されていることや、問題の解決には必要な手順があることに気付くこと・・・情報リテラシー

・「思考力・判断力・表現力等」

発達の段階に即して、「プログラミング的思考」を育成すること・・・問題発見・解決能力

・「学びに向かう力・人間性等」

発達の段階に即して、コンピュータの動きを、よりよい人生や社会づくりに生かそうとする態度を涵養すること・・・情報活用能力

—プログラミング的思考の定義—

「自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組み合わせが必要であり、一つひとつの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたらいいのか、記号の組み合わせをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力」(文科省)

これらの目標を達成していく上では、まず、学ぶことに興味・関心をもち、自ら問題を見だし、その問題を解決させたいと子どもたち自身が感じる必要がある。その上で、筋道を立て、既習事項を用い、または資料や道具を取得して、問題を解決していくことになる。それはつまり、全て今日の学習の根本となる活動であり、ここに ICT 機器を活用して行っていくという授業の創造理を、今年度の研究としたいと考えた。

3 研究の内容

(1) 研究テーマ達成のための授業の創造

フジ小カリキュラムを検証しながら、各学年でプログラミング教育を計画し実践していく。

- ・ICT 機器を用いたプログラミング的思考を育てられる学習を推進する。

(2) 藤が丘小学校のカリキュラムマネジメント

フジ小カリキュラム、よりよいものにアップデートしていく。

- ・プログラミング教育のページを新たに6学年分作成（1ページ）する。

4 研究の方法

- ① 各学年一人以上が公開授業を行う。
 - ・年間、授業研究会を4回行う。
- ② 研究授業に至るまでには、授業者のみならず学年（ブロック）全体で、指導案検討ならびに事前研を行い、授業に臨むようにする。
- ③ 2つの部会を設置し、部会ごとに指導案検討をする。部会の分け方は、授業者の選択した教科領域によって編制する。
- ④ 授業後の研究会は、会議室で行う。全員が集まり討議の視点を確認した後、部会ごとに分かれて協議を行う。講師の先生が複数来てくださる際には、講師との話合いで実技研修などを伴うなど、協議の場所も変更となる場合もある。

※ 指導案は事前に講師の先生に送るため、授業研究会の10日前までに作成し、講師の先生の数+3部（校長先生・副校長先生）印刷する。授業研究会では、2日前までに指導案を40部印刷し、配布する。

5 研究組織

【全体会】

- ・研究の方向性について、全教職員で確認し、共通理解を図るとともに、研究の共有化を図る。
- ・授業研究会当日は、事前の部会指導案検討で課題となったことを全体化する。
また、講師の先生の紹介と全体的な指導講評を受ける。

【低・個別、高学年部会】

- ・教材研究、指導案検討および実践事例研究を通して研究を深める。

【推進委員会】

- ・重点研究がより深められるように企画・立案・運営をし、研究の推進を図る。また、部会の研究における諸種の成果や課題について検討し、全体会に提案することにより研究の共有化を推進する。
- ・本校カリキュラム政策を推進し、作成する。

【低・高学年部会の構成】 ●推進員長 ◎副推進員長 ○推進委員

A 部会	1年	◎	
	2年	○	
	3年	○	
B 部会	4年	◎	○
	5年	●○	
	6年	○	

6 研究会日程表

研究日	講師				内容	
講演 5月25日(火)					プログラミング教育を通して目指す子どもの姿	
研修会 6月15日(火)					問題を解決できるプログラミン学習の進め方	
研究日	部会	年	授業者	教科・領域	講師	指導案検討日
第2回授業研 9月24日 (金)	A	4		算数		9月 3日(金) 9月14日(火) 発送
第3回授業研 10月29日 (金)	A	1		図工		10月12日(火) 10月19日(火) 発送
	B	5		図工		
第4回授業研 11月12日 (金)	A	2		未定		10月29日(金) 11月 2日(火) 発送
	B	6		理科		
第5回授業研 1月28日 (金)	A	3		算数		1月14日(金) 1月18日(火) 発送
	B	個		未定		

7 その他

(1) 推進委員会運営分担表

回	月 日	主な内容	司会	記録
1	4月 8日 (木)	R3年度重点研究計画案検討		
2	4月 27日 (火)	R3年度重点研究計画案検討 全体会		
3	5月 18日 (火)	講師による講演会に向けて		
4	6月 4日 (金)	フジカリアップデートについて		
5	7月 6日 (火)	フジカリメンテナンス		
6	7月 19日 (月)	第1回授業研確認 フジカリメンテナンス		
7	9月 17日 (金)	第2回授業研確認 フジカリメンテナンス		
8	10月 29日 (金)	第3回授業研確認 フジカリメンテナンス		
9	11月 12日 (金)	第4回授業研確認		
10	12月 21日 (火)	フジカリメンテナンス		
11	1月 11日 (火)	フジカリメンテナンス		
12	2月 4日 (金)	研究のまとめについて フジカリメンテナンス		
13	2月 18日 (金)	来年度の研究について フジカリアップデート		
14	3月 11日 (金)	研究のまとめと来年度の研究について 全体会 フジカリ2022完成		

(2) 推進委員会役割分担

役割・仕事		担当者
全	研究テーマ・研究内容の作成	○
	研究計画・推進委員会資料作成	○
授業研究会		
・授業研究会運営分担表の作成		○
・授業会場の調整・準備・式次第作成		○
・講師依頼状・全体計画・指導案 発送		○
・講師案内・誘導		○
・指導案の表紙作成印刷		○
・講師用バインダー、ペン、便箋、指導案の用意		○
・講師用靴箱名札 用意・職員玄関立て看板の用意		○
・フォルダ管理 (写真・指導案・考察)		○
カリ作成部会		
・カリ作成の計画立案・運営		○
・単元配列表 (学年) アップデート		○
・ハイパーリンク ・フォルダ管理		○